広報 さざ

9月(64号)

私たちの町民憲章

教養を高め文化の向上につとめましょう

(写真は郷土資料館)

町の人口

【7月31日現在】

総人口	11,615人
男5,493人	女6,122人
世帯数	3,351戸
出生 15人	死亡 5人
転入 51人	転出 40人

お年よりのパワーを生かそう
「敬老の日」に考える

九月十五日は「敬老の日」です。また、この日から一週間は「老人福祉週間」です。〝老人問題〟は私たち自身の問題であり、私たちひとりひとりが豊かな老後を過ごすためにはどうしたらよいか。世代を超えた連帯と話し合いの輪を広げる必要があるといえましょう。このたびは、佐々町が実施している老人福祉についてお知らせします。

○老人健康診査

六五歳以上のお年よりが病気などで大事にいたらないよう早期発見、早期治療を目的として年一回、無料で健康診査を行なっています。

昨年度は七三人が受診し、うち二六人の異常を発見しました。

今年は十月中旬に実施する予定です。

○老人医療費を助成

七十歳以上のお年よりが、病気などで医者にかかった場合、その医療費の自己負担金を助成します。（一定の所得制限があります。）

対象者には老人医療費受給者証がお渡ししてありますので、医者にかかるときは、必ず受給者証と保険証を提出してください。

現在（七月末）七九八人の人が助成を受けています。手続きは役場福祉係へどうぞ。

○老齢福祉年金

明治四十四年四月一日以前に生まれた人が満七十歳になったときに月額二万四千円の年金が支給されます。（ただし、所得制限があります。）

今年の四月末現在で五二五人の人が老齢年金を受けています。手続きは国民年金係へどうぞ。

70歳以上の人口比率

	70歳以上人口	総人口	比率
町	895人	11,615人	7.1%
県	112,191	1,583,036	7.7

・「町」昭和56年7月31日現在
・「県」昭和56年4月　1日現在

以上のように佐々町のお年よりの方は長生きされていますので、今後とも健康に留意され、益々長生きをされ社会のため、その老後を役立てて下さい。

○家庭奉仕員を派遣

身体上または精神上の障害があって、日常生活に支障のある老人家庭（おおむね六五歳以上の低所得者）に無料で家庭奉仕員が訪問し、食事や身のまわりの世話、掃除、洗たくなどをしたり、話し相手になったりします。現在五世帯の世話をしています。

○愛の一声運動

ひとり暮らしのお年よりの安否を確認するため、月、水、金曜に無料で保健飲料ヤクルトを配っています。

現在、二三人のお年よりが楽しみにしています。なおこの制度から病気で苦しんでいる老人を発見、緊急に処置が出来たという朗報もあります

○介護人手当を支給

ねたきり老人を自宅で介護している人に、介護手当（月五、〇〇〇円）を支給しております。（現在十四人に支給。）

○非常ベルを設置

独居老人住宅、その他一人暮らしのお年よりが何事かに困ったときのために使っていただく非常ベルを設置。

○スポーツ関係

佐々町内の高齢者が一同に集って楽しめるスポーツ大会をはじめ、ゲートボール、ローンボウルス等、老人の生きがい対策として、活発に行われています。又、健康増進にも大変役立ち好評を得ています。お気軽に各施設の利用を。

○その他負担金、補助金の制度

老人センター運営委託料、老人クラブ助成金(25クラブ)町老人クラブ連合会補助金、老人センターバス利用補助金、特別養護老人ホーム負担金、はりきゅう治療費、その他老人のための助成あり。

「思いやり」が生きがいを奮うことも…

多くのお年よりの声に耳を傾けてみると、お年よりの願いは、決して年金の増額や医療福祉の充実だけではないことがわかります。

お年よりのかたがたは、長年培った知識、技術、人生経験を生かして、社会の一員としての役割をはたしたいと願っています。

お年よりは社会性をもった積極的な生き方を模索しているのです。

生きがいとは、自分自身を精一杯生かすことではないでしょうか。

町では、長年培った知識や技術などの優れた能力をもつお年よりのかたがたの力を社会に還元していただこうと、いろいろな組織の中に代表者として活躍をお願いしております。

とにかく、お年よりの生きがいを考えるとき、わたしたちが心したいのは「積極的に生きようとする意欲を奪ってはならない」――これが基本です。

人生には定年がないのですから。

○敬老慰問

今年も「敬老の日」を記念して、十五日、満七十歳以上のお年より八九五人に、敬老祝金が贈られます。

九十歳以上のかたには、菊本町長から祝品が贈られます。また、七七歳以上の方には県からも敬老祝金が支給されます。

なお、在宅ねたきり老人のかたがたには、社会福祉協議会から慰問品が届けられます。

短歌

口石真藤静江（75歳）

◇身もかろく恵あふるるユニホーム老の集いも心若やぐ

◇徳之島長寿の老にあやかりて身を守りつつ余生伸さむ

◇佐々川の清き流れにここかしこ釣糸たらし銀鱗の翔ぶ

秋の七草

最高齢者の田島テイさん

昨年、木場の平田モトさん（100歳）の死去で、最高齢者になられた四ツ井樋の田島テイさん（96歳）のスポーツ大会つな引きから…（昨年、佐々中学校運動場）

田嶋シズさん（81歳）花を寄贈して十八年

八月二四日、田嶋さんは、丹精こめた雑布百枚を菊本町長に手渡されました。早速保育所、幼稚園をはじめ、各公共施設に配布させて戴きました。田嶋さんは、このほか「花づくり」が得意で、公民館十八年、役場十二年有余の長きにわたり、贈り続け感謝されています。

東

横綱 田島 テイ 96 四ツ井樋
横綱 松田 モミ 92 里
大関 池田 イシ 91 栗林
大関 小森マツノ 91 西町
関脇 白石 リキ 90 栗林
関脇 横田安之助 90 口石
小結 松田 アサ 89 木場
小結 朝長 強 89 古川
小結 小田村 一 89 新町
小結 広川チョウ 89 中央通

小結 永田 ハル 89 里
前頭 山本 藤蔵 88 口石
〃 小岸チトセ 88 東町
〃 吉野 マツ 88 水道
〃 末永 コト 88 口石
〃 大野 末吉 87 西町
〃 山下 ヨシ 86 栗林
〃 福田 サナ 86 土手迎
〃 福田 庄一 86 水道
〃 松田 シゲ 86 里

前頭 大石亀千代 86 神田
〃 平田 ツマ 86 里
〃 福田 サク 86 土手迎
〃 福田芳三郎 85 土手迎
〃 大内 正 85 東町
〃 力丸 喜助 85 市瀬
〃 山崎 サト 85 江里
〃 水見 亀六 85 新町
〃 永安 リヲ 85 水道
〃 山本 ハル 85 野寄

前頭 大久保代三 85 里
〃 末永 力子 85 市瀬
〃 御厨 セイ 85 里
〃 浜野 寅吉 85 神田
〃 山本 ユリ 85 木場

前頭 横田 クニ 85 口石
〃 久家 六蔵 85 中央通
〃 池田銀三郎 85 神田
〃 田中 モト 85 真申

西

横綱 浦瀬ミサヲ 96 古川
横綱 坂本 ナル 92 芳ノ浦
大関 宮副 リエ 91 松瀬
関脇 野間徳太郎 90 神田
関脇 吉川 ヤク 90 市瀬
小結 吉永 ソミ 89 野寄
小結 森田 トシ 89 口石
小結 荒木 トミ 89 口石
小結 坪上 甚吾 89 里
小結 富田 スゲ 89 水道

前頭 中村 キク 88 神田
〃 辻 クラ 88 神田
〃 川内野ノブ 88 水道
〃 山田 ヨシ 88 市瀬
〃 大野 サミ 87 西町
〃 池田 スキ 87 口石
〃 永田 シモ 86 志方
〃 山口 福次 86 鷲尾
〃 大浦吉次郎 86 神田
〃 山岡 タカ 86 芳ノ浦

前頭 福井 しを 86 土手迎
〃 岡村徳之助 86 木場
〃 田島 タツ 85 四ツ井樋
〃 福田 伝一 85 市瀬
〃 金崎 ルイ 85 神田
〃 福田 スサ 85 水道
〃 山本 クニ 85 里山
〃 辻 マサ 85 神田
〃 山口 勇一 85 東町
〃 松田時太郎 85 里

千穐万歳

蒙御免佐々町長寿者番付

行佐々町長菊本春夫

司佐々町老人クラブ連合会

「クリーン佐々川」
8/23 町民総出で清掃奉仕

八月二三日、佐々町・佐々町地区衛生組織連合会・佐々町ＰＴＡ連絡協議会の共催で町内の皆さん総出により、佐々町の中心を流れる〝佐々川〟の清掃奉仕をしていただきました。

川に投棄された空きカン、木片、ビニール袋等の雑多なゴミを取り除き、川辺の雑草刈りなど約二時間余り精を出していただき、スッキリときれいになりました。

〝河川美化の度合いによりその地域の文化、道徳がわかる。〟とまで言われます。

佐々川は「町の顔」としてまた各地域の河川も、それぞれ「地域の顔」として、いつまでも気持のよい美しい川でありますよう、河川美化にご協力をお願いします。

尚、当日は、一部の地区で河川以外の清掃奉仕をされました町内会もありました。ご協力誠にありがとうございました。（菊本町長）

こうした町民運動をさらに盛りあげ、地域の連帯意識をはぐくむとともに、町民一人一人が毎日の生活の中で〝捨てない〟〝汚さない〟という公衆道徳を守り、お互いに協力しあって美しい佐々の町づくりを進めてゆきたいものです。（住民福祉課）

◇生い茂った草刈りやゴミを集めに汗を流す人
◇清掃奉仕の人々に労をねぎらう菊本町長（右端）

川の中のゴミまで丹念に拾い集める人

集められた空きかん不燃物を運ぶ人

ドブ水の排水路を清掃する人

▶事故のニュースに慣れてはダメ！
身を守るのはあなた自身

こんなふうに、ひとつひとつの事故も原因をつきつめていけば、ちょっとした不注意が元です。不可抗力の事故なんてほとんどありません。交通ルールさえ守っていたら事故は必ず防げます。

昨年一年間の交通事故による江迎警察署管内の死者は２人、負傷者は213人が出ています。毎日マスコミで事故のニュースのない日はありません。いうならば事故の日常茶飯事となり、わたしたちは少々のことでは驚かなくなっているのではないでしょうか。自分のごく近い人が事故に遭った時だけ事故の恐ろしさが身にしみる。―これでは困ります。わたしたちの身の回りには危険がいっぱいです。

あなたを守るのは、あなた自身です。交通事故の恐しさ、悲惨さ、―さあ、もう一度あなた自身で、家庭で考えてみましょう。

お年寄りが楽しく学習

―若々しい心と体をいつまでも―

八月十一日、佐々町住民総合センターで、佐々町明生大学（老人学級五〇名）が開かれました。

講師に、菊本町長が招かれ「政治学習」というテーマで臨みました。

「佐々町では、単独事業のほか国の施策にのっとりいろいろな事業を行っていますがとりわけ本日は、老人問題をふまえながら町行政の経過と今後の構想を述べます。」という意味の挨拶のあと、本論に入った。（以下その概要、尚、事業の趣旨等は別掲内容と同じ）

第一には、老人の健康問題とりわけ医療保障制度が、財政の面から大きくクローズアップされている点。

第二には、老後における所得保障の問題です。老人が安心して、自らの手で生活設計づくりをできるかどうかという点。

第三には、ますます拍車がかかってきた核家族化の問題で老人だけの家庭が、生きがいと安心につながる生活ができるかという点。

など、家族制度の変革、人口の老齢化、産業構造の変革と老人就業の問題点を提起しつつ、老人問題は、社会全体の問題であり、課題は山積みしている状態であります。私どもも皆様方の老後の環境の整備につとめ、幸せで健康な毎日が送られますよう精一杯の努力を傾注します。また、皆さまにおかれましては、常に新しい時代の要請や動きに関心をもたれ、クラブ活動に精進し、若々しい心と体をいつまでも保たれ、豊富な体験と知識を後輩にご教示くださいと述べました。

このあと、質疑応答を終えたあと町企画室で取材録画した、ビデオテレビにより一年間の町の行事から、老人の活動ぶりや、町行事への参加による映像が写し出されると、思わず声をかけ合うなど興味深く視聴され、なごやかな雰囲気の中で終了しました。

みんなの力で 松浦線の存続を

佐々町では、松浦線（有田佐世保間九三・九km）を利用される方には、その運賃の半額を助成する制度を七月から発足させて、松浦線存続運動を強力に進めています。

まだ、この制度が充分に浸透していないこと、運行ダイヤが、時間、回数などの点で、利用しにくい路線であるにもかかわらず、町内の皆さんの利用しようという意欲がうかがわれ、乗車密度も下降ぎみだったものが、先月の調査では、やや上向きに転じています。

松浦線は、県北一帯をつなぐ最重要生活路線として、ぜひ存続させなければならない重大な問題であります。例えば企業誘致するにも、輸送機関充実の有無が大いに左右することは、全国都市近郊の状況から見ても明かであります。過疎の町からようやく脱皮しようとしている矢先の廃止は、大変迷惑です。

自分一人ぐらい乗ったところで……と消極的に考えないで、大いに利用していただきたいものです。

なお、町の助成制度や乗車運動に対するご意見などがありましたら、ご遠慮なくお聞かせ下さい。

!!みんなで残そう松浦線!!

制度発足以来の助成金の利用状況

月別	利用団体数	延利用人員	助成金交付額
七月	四団体	一三八人	二四、四七五円
八月	五団体	二六八人	二八、八九五円
計	九団体	四〇六人	五三、三七〇円

（昭和五十六年八月二十二日現在）

人事

六月一日付

総務課参事兼課長補佐、大瀬康政（前総務課長補佐）

八月一日付

町立診療所調理員、吉田節子（新採用）

佐々駅だより

６０１粁以上の遠い所へ旅行される場合は往復乗車券を利用されると帰りの運賃は２割引となりお得になります。

（例）		片道（有効期間）	往復（有効期間）
佐々～姫路	（670粁）	7,000円(5日)	12,600円(10日)
〃～大阪	（757粁）	7,400円(5日)	13,320円(10日)
〃～東京	(1,314粁)	10,500円(8日)	18,900円(16日)

国民健康保険証の更新を実施します

現在、使用されている国民健康保険証の有効期限が、９月30日をもって無効となりますので、次のとおり更新を実施します。

●持参するもの　国民健康保険証、印鑑

尚、保険証に異動が生じた場合は、当日受付いたしますので、申し出てください。

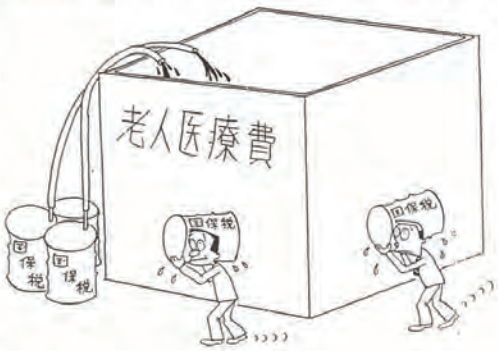
各町内会別日程表

月日	町内会	場所	時間
9月21日(月)	鷲尾	鷲尾集会所	9：00～10：00
	松瀬	松瀬公民館	10：30～11：30
	市ノ瀬	市ノ瀬公民館	1：30～ 3：00
	若佐	若佐集会所	3：30～ 4：30
9月22日(火)	角山	角山公民館	9：00～10：00
	栗林	栗林公民館	10：30～11：30
	野寄	野寄公民館	1：30～ 2：30
	神田	神田公民館	3：00～ 4：30
9月24日(木)	鴨川	鴨川公民館	9：00～10：00
	里山	里山集会所	10：30～11：30
	里、里鉄道	里公民館	1：30～ 3：00
	新町	新町集会所	3：30～ 4：30
9月25日(金)	古川	古川公民館	9：00～10：00
	志方	志方公民館	10：30～11：30
	大茂	大茂公民館	1：30～ 2：30
	江里	江里公民館	3：00～ 4：00
9月26日(土)	真申	真申公民館	9：00～10：00
	土手迎	土手迎公民館	10：30～11：30
	水道	水道公民館	1：30～ 2：30
	四ツ井樋	四ツ井樋公民館	3：00～ 4：00
9月28日(月)	浜迎	浜迎公民館	9：00～10：00
	芳ノ浦	芳ノ浦公民館	10：30～11：30
	西町	西町公民館	1：30～ 2：30
	東町	東町公民館	3：00～ 4：00
9月29日(火)	牟田原	町内会長宅	9：00～10：00
	木場	木場公民館	10：30～11：30
	口石	口石公民館	1：30～ 3：00
	中央通	中央公民館	3：30～ 4：30
9月30日(水)	沖田	沖田集会所	9：00～10：00
	各日程日になり更新できた人かった人	役場	10：30～ 5：00

恐ろしい日本脳炎に気をつけましょう

県北地区に疑似患者が発生しております。今後蚊による人への感染が起り流行の恐れがありますので次の点に充分注意して下さい。

一、蚊に刺されないように。
二、過労を避け睡眠と休養を充分にとり健康維持を。
三、栄養を充分摂取する。
四、無帽で長時間日光に照らされることのないように。



国保だより⑲

老人医療は本当に無料？

①〈お年寄りの医療費の大部分は国保の負担です〉

おじいちゃん、おばあちゃん、病気になったら安心してお医者さんにかかって、早くなおしてください。七〇才以上の方はお金を窓口で支払わなくてもお医者さんにかかれます。

②〈お年寄りの医療費は増え続けています〉

お年寄りの医療は、とても大きな額にのぼっています。昭和五十五年度決算でお年寄りの医療費は**一人当り平均で年間三十八万円、これはお年寄り以外の人の約五・三倍にあたり、国保全体の費用の約四〇％**がお年寄りの年間医療費ということになります。お年寄りの人口はこれからますます増えていく見込です。それに応じて増え続ける医療費をどうやって国保で賄っていくかが、将来にかけての大きな課題となっています。

◎老人の健康支えるみんなの国保
◎みんなで守るお年寄りの健康
◎みんなの国保で支える老人医療

踊りと音楽のフェスティバル

各地域でも開く

「上」夏の夜を楽しむ盆踊り大会（羽須和第一公園）
「下」商工青年部員と共にタル太鼓、カラオケにハッスルした紅一点の中村静香さん(左)
右は、広川晋也さん

八月十五日、十六日「佐々町夏まつり」盆おどり大会、花火大会をはじめ、町内の各地域でも、「盆おどり」、「夏まつり」と銘うって、夏の夜を楽しみました。

一方、まちは、里帰りの人たちで賑わうなど、あちらこちらで新しいコミュニティの輪が大きく広がりました。

中央の夜空に高く鮮やかな火花を描き、数千の観衆は納涼の夕べを満喫した。

ここに紙面を借り、ご協賛賜りました例年のうちわ御寄贈の各会社をはじめ、多額の御寄附を頂きました建設業者並びに中央商店街の方々、その他一般有志各位の善意の御協力によって、第十八回夏まつりを盛会のうちに終了しましたことを心から厚くお礼申し上げます。

尚今後ともよろしく御指導の程をお願い申し上げます。

佐々町観光協会
会長　藤島　繁人
顧問（佐々町長）菊本　春夫

お礼

第18回夏まつり大会盛会に終る

残暑きびしい中に、佐々町恒例の夏祭りは第十八回を重ね、八月十五日前夜祭として青年部を中心に、十六日は一般、婦人部（地域、農協、商工）を中心に盆おどり大会を繰り広げ、幸いにも好天に恵まれ、ヤグラ太鼓と商工青年部員による樽囃子に調子を合わせ、うちわの波も会場せましと終始し、又花火大会は、夏まつりの最後を飾り、佐々

50回以上表彰の藤田さんらとスナップ

愛の献血

皆様のまごころありがとうございました

第七回長崎県献血推進大会において次の方が受賞されましたので紹介いたします（敬称略）

一、日本赤十字社表彰者
○金色有功章（献血50回以上）藤田正人（四ツ井樋）
○団体表彰
県立北松南高等学校
親和興産株式会社（西町）

二、知事表彰（献血15回以上）
浦美代子（水道）、三田和朗（里）、菅満（野寄）、谷口開造（四ツ井樋）、西田美保（口石）、渕上幸一（口石）、宮村昭彦（市瀬）、森勲（東町）、谷口保利（水道）

あなたも献血運動に参加し万一に備えましょう!!

人体の輸血には、数多くの方の善意による献血が使用されています。現在献血者には血液検査書がサービスされ、他人のためだけではなく自分自身の健康状態を知る上でも便利な制度になっています。皆様の御協力をお願いします。

（住民福祉課）

佐々町社協だより（でんわ②2655）

心配ごと相談

○毎週水曜日　午後一時から
○場所　老人福祉センター
9月（2日・9日・16日・24日・30日）

あけぼの荘だより

九月もよおしもの

△おどりの日　毎週金・日曜日　午後一時から三時半まで
△詩吟のけいこ　第一・三水曜日　正午から三時半まで
△二十日　月例演芸会の予定

◎休館日のお知らせ

△毎週月曜日
△十五日敬老の日
△二十三日秋分の日

◎寄贈のお礼

△佐世保花王製品販売㈱より石けん等の寄贈がありました。紙面をもって、厚くお礼申し上げます。

◎七月の利用状況

佐々町　一三六〇人、小佐々町　一四一人、吉井町　五七人、世知原町　一六人
江迎町　八六人、鹿町町　一〇七人、田平町　五三人
郡外二二人、計一八四二人

敬老の日9月15日

地域ぐるみで〝障害児（者）に愛の手を〟

一、障害者の社会への身体的及び精神的適応を援助する。
一、障害者に対して適切な援助、訓練、保護及び指導を行ない、適当な雇用の機会を提供し、障害者の社会における十分な統合を保障するために、あらゆる国内的及び国際的な努力を促す。
一、障害者が公共の建物及び交通システムを利用しやすいよう改善することをはじめ、障害者の日常生活における実際的な参加を容易にするための研究、調査プロジェクトの実施を奨励する。
一、障害者が経済的、社会的及び政治的活動に参加し貢献する権利をもつことについて、一般の人々を教育し周知すること。
一、障害の発生予防およびリハビリテーションのための効果的施策を推進する。

以上の目的達成のため、国、県、町でも前向きに障害者の問題ととりくんでいます。どうか地域の皆様も、これらの人々に暖かい援助と御協力を節にお願いいたします。

保健婦

在りし日の神近市子女史

神近市子女史亡くなる

佐々町出身の元衆議院議員神近市子女史が、八月一日、東京都目黒の自宅で老衰のため逝去されました。行年九十二歳、謹んで哀悼の意を表するため、早速、菊本町長より「弔電と献花（代）」を送付し、安らかなご冥福をお祈りした。

神近女史は、明治二十一年六月六日、佐々村小浦免（当時）で漢方医神近養斎氏の三女として生を受け、明治三十七年佐々尋常高等小学校を卒業するまで佐々でその幼少期を過ごされました。この年の九月長崎の活水女子専門学校に入学この頃から勉強のかたわらすでに文筆活動に入り以後多くの著述を通し婦人の地位向上に活躍されました。

戦後の昭和二十八年、衆議院議員選挙に東京都より出馬初当選以来、昭和四十四年に立候補を辞退し政界を去るまで五期当選を果されました。

昭和四十五年には勲二等瑞宝章を授与されるなどその一生は波乱と反面輝きに満ちております。

自伝小説「神近市子、自伝わが愛、わが闘い」の中には生れ故郷佐々町の往時の事が描かれています。

なお町の図書館に神近市子女史に関する書籍「神近市子自伝わが愛、わが闘い」外一冊があります。

長町　おもな日誌

【七月】

24日　県土木部関係五部会役員会及総会（雲仙）
25日　黒岩溜池竣工式出席
26日　郡母子寡婦福祉大会（生月町）、消防団北松分会操法大会（江迎町＝午後）
27日　北松森林組合理事会（佐世保市農協佐々支所）、町立診療所運営協議会
28日　国保臨時総会及び役員会（町長県連会長に再選する）
県主催市町村長トップセミナー（長崎）
29日　志方町内会有線放送落成式、西有家町長外健康管理センター研修視察来町の折案内
30日　佐々町観光協会役員会及び総会、第二次構神田下団地圃場整備等記念碑除幕式、郡選挙管理委員会総会、江里林道災害外視察
31日　農業委員会改選第一回総会（町長農委会長就任）
農村若妻学級開講式

【八月】

1日　本陳溜池竣工式（牟田原）
3日　県農地集団化推進協議会（長崎）、県原水禁代表三名（北松地区労宮崎議長外）来町激励する
4日　山田医院起工式、上水道配水池起工式
5日　土地改良連合会各部会推進合同会議（長崎）、鉱害市

公営住宅入居補充補欠者募集

1　受付期間＝昭和56年9月10日から30日まで。

2　受付場所＝佐々町役場総務課管財係

3　申込資格＝①現に同居し、又は同居しようとする親族があること。②現に同居し、又は同居しようとする親族がない方で、次の一に該当する者イ、60才（女子は50才）以上の者。ロ、身体障害者。ハ、戦傷病者。ニ、原子爆弾被爆者ホ、生活保護者。ヘ、海外からの引揚者。③公営住宅法施行令に規定する基準の収入のある者。※例＝無収入（生活保護者のような方）から入居でき一年間の総収入で扶養親族が一人の場合

二二五万七、九九九円

二人の場合

二六七万一、九九九円

三人の場合

三〇七万五、〇〇〇円

以内の方が申込みできます。

4　提出書類＝①公営住宅申込書②入居しようとする親族で収入のある者全員の収入証明書③無職者は、無職証明書（各地区の民生委員の証明によるもの）④共済組合員証、社会保険証、国民健康保険証、特別被爆者手帳、身体障害者手帳等⑤生活保護、年金、失業保険等の受給者はその証明書。⑥婚約者の場合は、婚約証明書と収入証明書、婚約者が無職の場合は、無職証明書等を添付して下さい。

佐々～小倉間を縦走
堤、池田君

7月25日、26日の両日、北松陸上競技協会（世知原金曜会）に所属している堤教一（神田）池田弘志（市瀬）の両人は、同メンバーの末永、深江、豊原君ら5名で、199.5km、19区間（松瀬駐在所前～小倉駅前）を一人平均40kmを走破しました。

同メンバーは、「持久走で自分の力を試そう」と、他県のなれないコースに挑戦した。25日午後5時30分に松瀬駐在所前をスタートし、深夜の福岡市内を走り抜け、26日、7時25分に目的地の小倉駅にゴールしたもの。

おめでた　おくやみ

ご結婚おめでとう

氏名	
夫	針尾喜平治　町内会
妻	小森　順子　西町
夫	富本　満則　里
妻	前田　照子
夫	高嶋　洋次　鉄道
妻	横田　槇子

お誕生おめでとう

父の名	母の名	続柄	出生児	
森田	実ミヤ子	二男	司直	町内会
辻田	正憲　厚子	長女	桂子	里
小森田	實　洋子	長男	貴里	浜迎
吉田	泰彦　道子	長男	琢麿	新町
大瀬	義期　壽子	長男	崇史	神田

ご冥福を祈ります

氏名	年令	
安河内ヲサム	74才	木場
松山　福治	59才	市瀬
山元　宗吉	74才	神田
江口　秋義	54才	土手迎

昭和56年8月19日分受付

松田　浩雪枝　沖田
長女　沙織　沖田
大水　岩夫　シゲノ　神田
三女　真里　神田
濱野　努　佐代子　市瀬
二男　洋平　里
稲田　正美紀　鷲尾
長女　いづみ
坂本　正彦　順子　里
三男　昌三
坂本　安吉　香津代　野寄
二女　香
横田　正夫　恵子　新町
長女　智美
水口　実　靖子　沖田
長男　大幹
近藤　清治　澄子　里山
長男　展裕

訂正

「広報さざ」八月号の二～三面でお知らせしました“六月議会の焦点”記事中、請願の処理結果で、次の三項が「附託」となっていたのに「採択」と誤って掲載していましたので、お詫びして謹んで訂正いたします。

一、国民生活に必要な制度と地方財政への補助金、交付金削減一括改悪をやめ民主的な行財政改革によって、福祉、教育、地方財政などの充実を国に求める請願。
（総務委員会へ附託）

二、非核三原則法制化の決議に関する請願。
（厚生文教委員会へ附託）

三、失業対策事業の改善についての請願。
（建設委員会へ附託）

町村会議（福島町）

6日　市町村共済組合理事打合せ会（長崎）、佐々療養所移転問題（県保健部長と協議＝助役外）

7日　北松森林組合理事会（農協支所）、虚礼廃止推進協議会

8日　佐々川取水協議会、全日自労役員会と懇談会（役場）

9日　旧軍恩欠格者連盟佐々支部結成大会

10日　国保連合会正副理事長県庁へ知事副知事関係部課長へ就任挨拶（長崎）

11日　明生大学、佐々東部地区改良組合役員会

12日　佐々川内水面漁業振興協議会役員会（吉井へ助役代理）

13日・14日　初盆参り

15日　第18回夏まつり

16日　第18回夏まつり、高校生バレーボール大会（町体育館）

18日　老人クラブ連合会物故者慰霊祭（東光寺）、古川観音祭

19日　郡町村会及び議長会合同会（小佐々町）、町内献血功労者賞状授与（九名）

20日　県農業会議総会（長崎）

23日　県民大清掃町内廻り

25日　長崎県鉱害市町村連合会役員会（長崎）

26日・27日　農水省土地基盤整備事業予算確保のため陳情要望（東京）

28日　県町村会評議員会（長崎）

30日　口石町内公民館落成式、一人ぐらし老人及心身障害者（児）慰安大会

31日　町農業委員会

学園だより ③

智、福田憲一）

八十㍍障害　一位　小森薫

尚、ソフトボール十五名、バスケット男十一名、同女十二名、テニス女八名、卓球男（個人戦）一名、同女二名、陸上男七名、同女八名、計六十四名が出場されました。

九州中体連（陸上）

八十ハードル

小森薫さん　第三位

八月九日、宮崎市で開かれた九州地区中学校体育大会（陸上）で、強豪選手がひしめく女子八十ハードルレースに出場した小森薫さんは堂々第三位に入賞する健闘ぶりに関係者の賞賛をうけた。

また百㍍の川瀬、八百㍍の福田、八百㍍リレーの各選手も県大会を上回る成績を収めながら各県の強豪選手に破れたのが惜しまれる。

口石小球技大会

八月二十一日

ソフトボール

一位　新町、二位　里、三位　口石

ドッジボール

一位　土手迎、浜迎、水道連合、二位　里、三位　口石

佐々小球技大会

八月二日

ソフトボール

一位　市瀬下　二位　鴨川

ポートボール

一位　里山　二位　古川、志方連合

ドッジボール

一位　古川、中央、志方連合

二位　里山

大岳チーム善戦

八月二十二日、長崎県小学校バレーボール大会で、すでに速報いたしました口石小学校の大岳チームが、長崎市の飽ノ浦チームと対戦し、善戦及ばず2対0で破る。

北松地区少年剣道大会

八月二十三日

準優勝　芳浦剣道部

三本足のアローを見て

口石小6年
東町 森 久美子

稔は、ゴミ収集所で元気のない子犬を拾ってきた。育てようと、両親や友達のお母さん達にも頼むが許してもらえなかった。仕方なく空家を見つけて育てる事にした。名前も「足が三本でしか歩けなくても速く走れ」という気持ちで「アロー」とつけた。この先どうやって育てるかと心配して見ていた。住み所もなくなって稔は、しようがなくアローを捨てる事にした。「お前なんか死んじまえー」と言って走る時、アローは「助けてー」と言って一生けん命で尾をふっていました。稔はその夜、アローの事で頭が一ぱいで両親にたのんだがだめだった。どしゃぶりの雨の中を助けに行ったがアローはいなかった。仲間はずれにしていた、ガキ大将がずぶぬれになって、アローを助けていた。アローはガキ大将に育てられる事になった。

どんなに、いたずらをする人でも、どこかやさしい所があるのだと思った。稔がアローを捨てる時私は、去年死んだチロの事を思い出した。チロは、三ヶ月の小犬でしたが、買って一ヶ月ぐらいして舌が切れているのに気付いて、交換しようと話が出ました。でも、毎日一緒にねたり、おふろに入れたりして、妹が出きた様で家の中は、にぎやかになり、学校から帰ってくるのが、楽しみでした。「家族の一員けん、チロとはなれるとはいや」と言うたら、チロも分かったのか、尾をチョロ、チョロ振って、私の顔をじっと見ていました。お母さんも「片わの動物は大事にすれば、福を持って来るよ」と言って交換は、やめました。去年病気で死んで、お墓を作る時「もう犬なんか買わんよ。死んだ時かわいそかもん」といいました。その夜は、泣いて眠れませんでした。でも、この映画を見て、アローを育てたい気持ちになりました。

（口石小ＰＴＡ主催「夏休み親子映画会」から

秋分の日 9月23日

フィリピン戦跡
参拝慰霊団募集

主　催	北松地区仏教連合会
旅行期日	11月３日～６日
旅行費用	109,000円
申込金	30,000円
募集人員	100名
申込締切	８月31日
申込先	佐々町口石　正福寺

山岳会会員募集

佐々町山岳会では、山歩きを楽しむ仲間を募集しています。

毎月第１水曜日定例会を開いております。

連絡は電話②２１０１番（佐々町役場）横田憲治まで。

母子・寡婦福祉資金貸付金一覧表

資金名	貸付対象者		貸付限度額	据置期間	償還期限	利率(年)	摘要
事業開始資金	母	40才以上の寡婦	1,600,000円	貸付後1後	7年	3％	設備、備品、権利金等
	団体(法人)		3,000,000円			5％	(団体は政令で定める事業)
事業継続資金	母	40才以上の寡婦	800,000円	貸付後6ケ月	3年6ケ月	3％	
	団体(法人)		1,000,000円			5％	
技能習得資金	母	40才以上の寡婦	月額　12,000円	終了後6ケ月	10年	3％	技能習得期間中3年以内
就職支度資金	母・児童	40才以上の寡婦	65,000円	貸付後1年間	5年	3％	
療養資金	母・児童	40才以上の寡婦	150,000円 特別 200,000円	医療期間満了後6ケ月	5年	3％	医療費、通院等 (特別は経済困窮者)
生活資金	母	40才以上の寡婦	月額　67,000円 生計中心者以外 月額　44,000円	貸付満了後6ケ月	技能習得10年 療養5年	3％	技能習得又は療養資金と併貸
住宅資金	母	40才以上の寡婦	災害1,200,000円 通常 850,000円 補修又は軽易な改造 425,000円	貸付後6ケ月	6年	3％	補修、保全、増改築 (持家、居住が原則)
転宅資金	母	40才以上の寡婦	60,000円	貸付後6ケ月	3年	3％	敷金、前家賃等
結婚資金		子(寡婦資金)	140,000円	貸付後6ケ月	5年	3％	寡婦の扶養する20才以上の子
修学資金	児童	子	別表	修学終了後6ケ月	貸付期間の2倍	無利子	○特別貸付 1,000～3,000円加算 住民税均等割世帯以下適用
修業資金	児童	子	月額　12,000円	終了後6ケ月	5年	無利子	修業期間中3年以内
就学支度資金	児童	子	小学校29,000円 中学校34,000円 高校・高専・中卒修業 自宅　45,000円 外　55,000円 大学・高卒修業 自宅　55,000円 外　65,000円	修学・修業 修了後6ケ月	5年	無利子	

役場の電話は
2−2101です

9月のお知らせ

成人病相談

血圧測定、検尿、健康相談等を実施します。気軽にどうぞ！

- ●と　き　9月7日、14日、21日
  9時30分から12時
- ●ところ　健康センター
- ●相談者　前川保健婦

昭和57年歌会始のお題及び詠進歌

＊お　題……橋

＊詠進歌……自作の歌で一人一首（未発表）
毛筆、白書（目の不自由な人は別）

＊期間　9月1日から10月12日まで

詳細は役場企画室へどうぞ。

1才6ヶ月児検診

と　き　9月4日(金)
13時30分～14時30分

ところ　健康センター

対象者　55年1月～2月生れの者

妊婦検診

と　き　9月10日(木)
9時30分～11時30分

ところ　健康センター

乳児検診

と　き　9月10日(木)1～4ヵ月
17日(木)5～8ヵ月
24日(木)9～12ヵ月
13時30分～15時

ところ　健康センター

九州船員災害防止大会

船員労働安全衛生月間に伴い船員災害防止大会を開きます。

と　き　9月21日(月)13時30分

ところ　佐世保市農協会館
（佐世保市松浦町）

家庭看護教室受講者を募集

日本赤十字社家庭看護教師、大久保キミヨ先生の指導により次のとおり講習会を開きます。

と　き　9月24日、25日、26日

ところ　佐々町健康センター

対象者　一般住民の方

対象人員　30名

申込期限　9月19日まで役場住民福祉課環境衛生係まで

内　容　基礎看護コース

職業訓練指導員試験（自動車整備科）

学科試験　11月1日（日曜日）

受付期間　9月25日～10月15日

提出先　県労働部職業訓練課
（長崎市江戸町2番13号）

婦人軟式テニス教室

と　き　10月1日、8日、15日、22日
13時30分～15時30分

ところ　佐々町体育館

内　容　町内居住又は勤務の婦人の方に運動と余暇の活用をおすすめし、町にも婦人テニスクラブの育成を考えております。

申込み　町教育委員会へ9月末日まで（電話②2128番）

なお開講日には、運動ができる服装と、体育館シューズを準備して来て下さい。

自衛官2等陸・海・空士募集

（女子）
2回目受付＝10月中旬
試験＝10月下旬

（男子）
受付＝常時
試験＝10月～3月

商工会長杯ソフトボール大会

と　き　10月18日(日)

ところ　千本運動公園

内　容　ファストピッチ
（ウインドミル禁止）

対象者　町内在住者、職場等

参加料　1チーム 1,000円

申込締切日　9月21日(月)

監督会議　9月25日(金)
午後7時商工会

休日在宅当番医

月	日	曜	医療施設名	所在地	電話番号
9	15	火	佐々病院	佐々町	09566−2−2184
	20	日	徳王医院	小佐々町	〃 8−2120
	23	水	田中医院	〃	〃 9−2521
	27	日	穎川医院	佐々町	〃 3−2777
10	4	日	佐々病院	〃	〃 2−2184
	10	土	力竹医院	〃	〃 3−2029
	11	日	佐々町立診療所	〃	〃 2−2405

発行　佐々町役場企画室（電話2−2101）佐々町本田原免168の2（〒857−03）　印刷　㈲広川印刷